

自己実現

文責：進路指導主事
深川 登志子

【はじめに】

お子様のご入学・進級おめでとうございます。今年度、本校の進路指導主事となりました、深川登志子と申します。この1年間、一人一人をサポートし、応援していきます。よろしくお願いいたします。

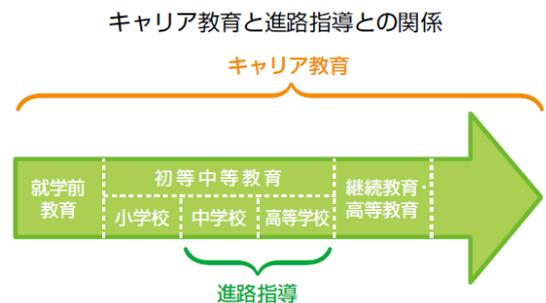
さて、この進路だよりのタイトルですが、単に「夢を叶える」という意味ではなく、「『自分の好きなこと＝社会のためになること』という生き方につなげてほしい」という意味を含めて名付けました。不定期な発行となりますが、お子様の自立に向けたキャリアや進路情報を生徒の皆さんと保護者の皆様にお伝えしていきます。分からないときや困ったときは、何でもご相談ください。

【キャリア教育と進路指導】

キャリア教育の定義：一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

(中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について(答申)」(平成23年1月31日))

中学校における「進路指導」＝「高校進学に向けた受験(検)指導」と考えがちですが、中学生が「自分らしい生き方」を考え、その夢の実現に向け「今必要なこと」を考えるというキャリア教育を各教科、学校行事など日々の教育活動の中で行っています。



参考文献：「中学校キャリア教育の手引き」文部科学省（平成23年3月）

【キャリア・パスポート】

宇都宮市では、義務教育9年間を通じた系統的なカリキュラムや地域の教育力を生かした体験活動の実施などにより、社会的・職業的自立に向け必要な能力や態度を育て、望ましい勤労観・職業観の形成を目指す「宮・未来キャリア教育」を推進しております。

この宮・未来キャリア・パスポートを通して、児童生徒は、学校・家庭及び地域社会において学んだことを振り返り、新たな学習や生活への意欲につなげたり、将来の生き方を考えたりする活動を行います。

肯定的に自己を理解し、自己有用感を抱くとともに、様々な人との関わりを通して、主体的に進路を選択することができるようになるため、お子様の努力を認め励まし、「保護者からのメッセージ」の欄に温かい言葉かけをお願いいたします。



【裏面に】

主に3年生を対象とした令和4年度鬼怒中学校進路関係予定表を掲載しております。